

第12回甲府市中心市街地活性化協議会議事録

1. 開催日時 平成23年3月17日(木) 午前10時30分～正午
2. 開催場所 桜座 (コリド桜町)
3. 出席者 12名 (本人出席8名、代理出席4名、別添名簿参照)
4. 事務局出席 甲府商工会議所 地域再生推進課 課長 越石 寛
LLCまちづくり甲府 業務担当 深澤 宏樹
〃 企画担当 岡 健司

5. 議事内容等

開会の後、望月会長から、「震災の影響で国内は混乱していて大変だが、甲府市中心市街地活性化のため事務局と相談して本協議会を開催することにした。震災に続いて原発の事故も連日報道されているが、現状直ちに危険な状況が発生しているわけではないので冷静な対応をお願いしたい」旨のあいさつがあった。

続いて、望月会長に議長に就任いただき、まず議事1) について、事務局に説明を求めた。

1) 一部委員の入れ替えの承認について

資料1の委員名簿により事務局から説明。委員18名のうち、2名の交替につき説明。(株)山梨中央銀行の人事異動に伴い有井部長から功刀部長に、春日地区自治会連合会は浅川会長から加々美会長に交替した旨を説明した。併せて有井部長に引き続き、当協議会の副会長として功刀部長に就任いただきたい旨を説明し、全員異議なく承認された。

2) 甲府市中心市街地活性化基本計画の進捗状況について

甲府市企画部中澤課長より説明。当地の活性化基本計画は平成22年度に『山梨まんなか市場の運営』や『駐車サービスマップ事業』など新規6項目を追加した。基本計画の成果目標のうち居住人口は目標値達成が見込まれるが、歩行者通行量は目標達成は厳しい。小売販売額については、計画認定以降、正確な数字が出ていない。また、内閣府に中間報告を行った認定他都市の状況について報告した。他都市も成果目標の達成は非常に厳しい現状にある。達成の見込みがあると回答した都市でも、一施設の入込客数を成果指標にしており、イベント時に人数が増加しただけであったり、外資のナショナルチェーンがエリア内に出店したことで小売販売額が伸びたが、商店街全体の売上は伸びていない例などを紹介した。

議長は、中澤課長の説明を受けて、各委員に意見・質問を求めたところ、次のとおり意見・質問が出され、甲府市中澤課長・長坂委員等から回答があった。

望月会長：目標数値の達成は全国的にも厳しいことが分かったが、店主の実感としてどうか。

長坂委員：歩行量は天気にも大きく左右される。景気が持ち直している兆しもあったが、震災報道の影響もありこのところ各店来客数、客単価とも減少している。

望月会長：特に全国的に成果目標のなかで小売販売額の達成が厳しいようだが、甲府ではどうか。

中澤課長：正確な数値は出ていないが、甲府でも厳しい見通しであると推測される。

3) 中心市街地再生モデル事業について

まちづくり甲府 大芝リーダーより、資料を元に説明。再生モデル事業は5つの事業計画からなる。①ファサード整備、②路地改修、③テナントミックス、④イベント、⑤情報発信の5事業。ファサード整備、路地改修はイメージ図にて説明した。続けて事業全体に関して、地権者の7割から合意を得ている旨、6つのテナントのうち4店引き合いがある旨、補助金要望についてはうまくいけば3月末に採択の見通しがあることなどを示した。また、目下の計算では総事業費7,500万円、補助金4,000万円、まちづくり甲府の借り入れが最大で3,500万円であると説明した。

説明に対して、以下のような意見と質問があった。

望月会長：地権者交渉などは、非常に難しい仕事だったと思うが、よくやってくれた。

オリオンスクエアと連動してイーストもきれいになれば街のイメージも変わってくるはずだ。この事業はなんとか成功させてもらいたい。商工会議所はどのように本事業に関わっているのか。

越石課長：出店募集に関してはジュエリーの業界を通じて出店者を探したり、イベント事業について宝石美術専門学校と橋渡しをしたりしている。

森澤委員：どんなお店が入るのか。

大芝委員：今のところ、吉田のうどん、農産物販売、カフェ、ファーストフードの4件から引き合いがある。

4) 駐車サービスガイドMAPについて

本議題については事務局岡より説明。3月19日新聞折り込み予定のマップを配布するとともに、ガイドマップのパソコン版のホームページ、携帯版のホームページをプロジェクターで見せながら駐車場とお店の検索方等について説明した。続けて越石課長より本事業の経過について補足説明を行った。

説明を終えると以下のような質問と意見が出た。

望月会長：これだけ細かい内容を調べるのは大変なことだったと思う。いいものに仕上がっているので、これをどうやって周知するかに、マップの作成以上に注力してもらいたい。

宇野委員：本当に良いマップができたと思う。ホームページ上でこのマップと同じものをPDFファイルで見せて、なおかつプリントアウトできるようにしてもらいたい。良いことなので、来年度以降もバージョンアップして増刷したらどうか。また、次回は有価物の回収スケジュール表など、自治会の回覧物とともに配布したらどうか。新聞折り込みより捨てずに利用してもらえ可能性が高いので、検討してもらいたい。市役所から自治会に話を

することもできる。

望月会長：ホームページ上で駐車場だけではなく、お店も写真で見れるようになればもっと、良いのではないか。会議所事業で検討したらどうか。

酒井氏（功刀委員代理）：このマップの内容を見ると金融機関窓口でも置いてもらえる可能性がある。希望があれば自分を窓口に各支店に備え置けるように手配をしても良い。

5) 一店逸品事業について

事務局岡より、フェア期間中である本年度の逸品チラシを配布し、事業の趣旨と逸品の紹介、逸品ツアー及びワンコインチケットの説明を行った。説明に対し、以下のような意見と質問が出た。

望月会長：これも非常に良い取り組みだと思うが、PRをどのようにするかがポイントだ。中心部だけでなく観光客向けのPRや『大好きまつり』『えびす講祭り』の時期に実施し、これらのイベントと連動するような取組みも一つの選択肢として考えてもらいたい。

牛奥委員：逸品事業は、女性が興味を持ってくれると思うので、女性団体協議会のメンバーにもご案内してみようと思う。

これに関連して、議長が他に意見等を求めたところ特に無かったため、議事を終了し、事務局が閉会を宣した。

第12回甲府市中心市街地活性化協議会 出席状況

役職名	委員名	所属団体・役職名	3/17
会長	望月政男	甲府商工会議所 副会頭	○
副会長	長坂善雄	甲府商店街連盟 会長	○
〃	大村俊介	甲府市大型店協議会 会長	×
〃	切刀茂夫	(株)山梨中央銀行 取締役 営業統括部長	代
委員	宇野善昌	甲府市 副市長	○
〃	丸茂紀彦	甲府商工会議所 常議員	×
〃	大芝正尚	合同会社 まちづくり甲府 リーダー	○
〃	高野洋志雄	甲府中央まちづくり(株) 専務取締役	代
〃	木造雅隆	甲府中央商店街新生協議会 会長	×
〃	樋口幹男	朝日通り商店街(協) 理事長	○
〃	宇佐美太郎	紅梅地区再開発組合 理事長	×
〃	加々美富明	春日地区自治会連合会 会長	○
〃	清水明	〃 副会長	×
〃	雨宮正英	山梨交通(株) 常務取締役	代
〃	牛奥久代	甲府市女性団体連絡協議会 会長	○
〃	森澤昌子	子育て支援団体「ハッピーキッズ」代表	○
〃	市原実	山梨県立大学 国際政策学部 総合政策学科 教授	×
〃	丹沢良治	NPO法人 街づくり文化フォーラム 理事長	×
オブザーバー	赤池隆広	山梨県 商業振興金融課 課長	代
〃	深澤清之	甲府警察署 交通課 課長	×

○=出席、×欠席、代=代理出席